

スポーツの町宣言30周年記念事業講演会



ノルディックスキー複合

加藤大平選手 夢実現へ

6月15日(土)、公民館恵み野ホールでスポーツの町宣言30周年記念事業として、2014年2月の冬季オリンピック、ノルディックスキー複合競技代表候補である本町出身の加藤大平選手による「夢実現へ メダルへの挑戦」と題して講演会が開催されました。

200人を超える聴衆を前に「小学4年から少年団に入って練習した和寒は自分の原点だ。今まで何度も壁にぶつかったが、地道に練習を積み重ねていくことで今につながっている」と講演しました。



また、全日本スキー連盟の富井コーチを交え和寒町スキー協会塚崎会長の司会でおこなわれたパネルディスカッションでは、ソチ五輪への手ごたえや、会場の子供からは「試合前に緊張してしまう」との質問に「練習での努力を思い出せば大丈夫。自分が大活躍する場面も想像してみよう」と答えるなど、子どもたちは加藤選手の話に釘付けになっていました。

また、講演会終了後は加藤大平選手後援会主催による激励会がおこなわれ、ソチ五輪出場とメダル獲得に向けての抱負を語り、花束が贈られるなど出席者からたくさんの激励の言葉と拍手が送られました。

加藤大平選手のさらなる活躍に期待します。

